

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年10月27日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	犬山市	代表者名	山田 拓郎
担当者部署	経営部情報政策課	連絡先電話番号	0568-44-0304
担当者役職	主査	担当者氏名	三田村 尚樹
住所	484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浦田 真由
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	・オープンデータの目的やメリット等の説明だけでなく、データの利活用の事例や研究内容について動画を交えてわかりやすく説明いただいたこと
アドバイザーへの要望事項	次回3回目の派遣でワークショップを予定しています。そこで、何か次の活動につながるような研究テーマが見つけたいと思っていますので、ご協力をお願いしたいと思います。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年10月26日	9時45分	12時15分		150
3-2. 派遣場所	会場名	犬山市役所		最寄駅	犬山駅
	所在地	愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	講演(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	各課の管理職	40人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・オープンデータの掲載は行っているが、データを掲載しただけで利活用まで至っていない。 ・オープンデータを推進するには、データを保有する担当課の協力が必要だが、オープンデータに対する理解がないため協力を得にくい。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	各課の管理職に対して、市が保有するデータにオープンデータ化できるものがないか考えるきっかけとなること。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「官民データ活用社会の実現に向けたオープンデータ推進」というテーマで、オープンデータとは何か、目的や意義、利活用の事例等を講義いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	オープンデータの拡充を図る。内閣官房「政府CIOポータル」を参考に、当市でまだ掲載していないものを整備していく。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にな (データの利活用に関する具体的な活動は今後進めていく)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 添付します	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	3日目ワークショップで、今後の研究テーマが決まるような内容まで持っていけるとよい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

